

岐阜の博物館

編集兼発行

〒501-32 関市小屋名
(百年公園内)
岐阜県博物館内
岐阜県博物館協会
TEL 0575-28-3111(代)
振替 名古屋 6 37909

世界の博物館・美術館

加藤 賢 司

日本政府の文化使節として過去何回も日本陶芸の紹介のため色々な国を訪れたが、その度に多くの博物館や美術館を見学する機会があった。異った文化圏、気候風土、あるいは国の伝統と興味深いが、私は陶器造りをする人間として、どうも焼き物中心になってしまう。人が住んでいる以上、どんな場所へ出かけても焼物はあるし、その地の博物館には必ず陶磁器の類が陳列してある。古い物は別として、最近、自他ともに認める陶芸王国日本の現代陶磁器を集める美術館も増えてきた。ここで問題が生じた。

日本の陶芸作品は他の国に比して大変高価であり、学芸員が一千万位の予算で買いに来日しても優れた茶壺一点で終りである。したがって、志野なら志野と俗悪な物を買って求め帰国されるケースが多い。

ミュンヘンオリンピックの時、協賛展として世界の美術展が開かれていたが、当時ピカソの名画の下に美濃で機械生産された志野茶壺が並んでいた。こんな例は諸外国では多々ある。旅行された方はお気付きになると思う。

私の経歴の中で世界の数多くの博物館や美術館に拙作が収蔵されているが、旅するたびに館長さんから言われる前に善意として寄贈を申し出たものや、知人からの協力要請で贈ったもの



(シドニーの美術館にある陶磁器の収蔵庫内部)

ばかりである。

昨年の国際陶磁器展・美濃'89で審査員をお願いしたアメリカの美術館関係者は、全く偶然ながら、つい最近、私の花瓶が収蔵された所からの人々で和かに審査進行が出来た。日本の作家が自発的に世界の施設へ寄贈する事が、王国としての義務ではないだろうか。

最近の円高で来日する外国人も減少した。この際、多くの日本の陶芸作品が世界各地の美術館などへ寄せられる事を希望している。

陶芸には全く関係ない話になるが、いつかニュージーランドのクライストチャーチにある博物館を講演のため訪れた時、館長さんの案内で陳列品は勿論各種の施設を見せてもらった。中庭に鯨の骨格が飾ってあった。今の天皇皇后両陛下が訪問された折、館長が「日本人は鯨を食べますネ」と話すと、陛下は英語がお分りになるのでニコリされました、とそして日本でも見た事のない両陛下のサインを芳名簿で見せていただいた。さらに諸外国の博物館・美術館で我が国との相違は、親が子供を連れて見学に来ており、それなりに説明をしている姿が目につく。最近日本でもこのような光景が見られ喜ばしい事ではないでしょうか。

世界には素晴らしい博物館や美術館が数多くあり、優れた名画や彫刻が溢れるように展示されているながら、日本の秀れた陶芸作品は殆ど見られない。私はこの点をいつも気にしながら旅をしております。皆さんも、どこか外国の美術館を訪問される機会がありましたら、この点に注意して見学して下さい。

私も今後は同志に呼びかけ、日本陶芸界の面目を保つためにも一点でも多く、作品が世界の美術館を飾るよう努力して参りたいと思います。

(陶芸家、美濃陶芸協会理事)

川島町ふるさと史料館展示会計画

	No	名 称	会 期	内 容
特 別 展	1	むかしのおもちゃ展	6月 2日(土) } 9月 4日(火)	○明治・大正・昭和の育児用のおもちゃを収集し、その移り変わりを紹介します。 ○子どものあそびや生活とおもちゃのかかわりを紹介します。
	2	木曾川の歴史展	11月24日(土) } 1月27日(日)	○昔木曾川を水運に利用していたようすを探ります。 筏の川下げ 津渡 物資の水上輸送 川番所の船改め等 ○昔木曾川をはさんで東西の対立・戦の歴史を紹介します。 壬申の役 承久の役 美濃と尾張の争 慶長5年の木曾川渡河戦等
	3	天神様の人形展	2月 9日(土) } 3月24日(日)	○高校・大学等の受験期にあたり、学問の神として崇拝されている天神様を日本全国から約300点を収集・展示し、その由緒を紹介します。
町 民 ギ ャ ラ リ ー	1	俳 画 展	4月15日(日) } 5月14日(日)	俳画作品の展示。(粕谷良寛作)
	2	小学生夏休み作品展	9月 8日(土) } 9月23日(日)	小学生の夏休み作品展。 図画・工作・習字・家庭科作品 科学研究・自由研究作品
	3	書 道 展	10月 2日(火) } 11月11日(日)	町外の方で、川島町に関わりのある書家の作品を展示。

平成2年度ふるさと教室計画(案)

No	実施月	名 称	参 加 者	内 容
1	4月	野草を食べる会	小学生 4・5・6年 30名	身近な野草の中で、昔から食用にしていたものを採集し、調理方法を体験します。
2	8月	手作りうどん教室	小学生 4・5・6年 30名	玉つくり、延ばし、切り、ゆでる作業を通して昔自給自足時代の食生活を体験します。
3	10月	岩 石 教 室	小学生 3・4・5・6年 30名	木曾川の流石(川島町付近)を採集し、地質について研究します。

報告 川島町ふるさと史料館 増田登美雄

特集

各館・園平成2年度催し物予定

館・園名	期 日	入 館 料	催 し 物 の 名 称
各務原市歴史民俗資料館	4. 1～4. 15	無 料	市川百十郎展
岐南町歴史民俗資料館	未定(2～3週間) 年間8回	無 料	資料紹介展
岐 阜 県 博 物 館	4. 25～6. 17	一般 400円 高・大 200円 小・中 100円	特別展 輪中と治水
〃	7. 11～9. 9	〃	特別展 白山の自然
〃	10. 17～11. 18	〃	特別展 濃飛の仏像
〃	12. 14～1. 27	一般 200円 高・大 100円 小・中 50円	資料紹介展 貨幣
〃	2. 10～3. 31	〃	資料紹介展 人と石とのふれあい
岐 阜 県 美 術 館	4. 13～5. 13	一般 500円 高・大 400円 小・中 200円	郷土作家シリーズ6 早川国彦・水谷清・江崎寛友展 — 自然と人間の賛歌 —
〃	一般部 5. 25～6. 3 青少年部 6. 7～6. 10	無 料	県 展
〃	6. 15～7. 13	一般 500円 高・大 400円 小・中 200円	第8回 岐阜県総合美術展
〃	7. 20～9. 2	一般 900円 高・大 700円 小・中 400円	開館8周年記念展 近代フランス絵画の華 19世紀リヨンの栄光
〃	9. 28～10. 28	〃	ピカソ展
〃	11. 2～12. 16	未 定	エミリア・ロマーニャ州の名宝による イタリア美術の流れ展 — コレッジオから フォンタネージまで —
〃	1. 5～2. 11	一般 700円 高・大 500円 小・中 300円	ハワイ・ホノルルアカデミー・オブ アーツ所蔵 世界版画名作展
〃	2. 16～3. 24	〃	今日の造形7 現代美術 日本の心展
岐 阜 市 科 学 館	8 月	無 料	パソコン展
〃	11 月	〃	天文展
〃	3 月	〃	動くおもちゃ展
〃	9. 22～9. 24	〃	岐阜市児童生徒科学くふう展 岐阜市児童生徒科学の夢絵画展
岐 阜 城 資 料 館	4. 1～5. 31	大人 150円 小人 70円	秤の歴史展

各館・園平成2年度催し物予定

館・園名	期 日	入 館 料	催 し 物 の 名 称
岐 阜 城 資 料 館	10.1～11.30	大人 150円 小人 70円	昔の小道具展
岐 阜 市 歴 史 博 物 館	4.20～5.27	未 定	特別展 茶の湯の美
〃	6.5～7.11	高以上 200円 小・中 100円	特別陳列 岐阜の文化財
〃	7.20～9.2	未 定	特別展 関ヶ原の合戦
〃	9.19～10.10	高以上 200円 小・中 100円	作品展 縄文土器・織部茶碗
〃	10.23～11.25	未 定	特別展 ペルーの黄金
〃	12.5～12.24	高以上 200円 小・中 100円	特別陳列 館蔵美濃俳諧資料
〃	1.5～2.6	〃	特別陳列 吉祥のデザイン
〃	2.15～3.31	未 定	企画展 岐阜県の原始古代
内藤記念くすり博物館	未 定	無 料	春の特別展 わたしたちと薬草
〃	未 定	〃	秋の特別展 未 定
ナイフ博物館	10月頃	500円	ナイフ展
名和昆虫博物館	7.20～11.30	高以上 200円 小・中 100円	特別展 南アメリカの昆虫展
揖斐川町 歴史民俗資料館	4. ～5.	大人 100円 小人 50円	揖斐川町の指定文化財展〈第1回〉
〃	9. ～11	〃	揖斐川町のまつり展
〃	12. ～3.	〃	揖斐川町の指定文化財展〈第2回〉
大 垣 市 郷 土 館	5.3～6.3	大人 100円 小・中 50円	沼夜涛遺墨展 大垣の山の絵展
〃	7.31～8.31	〃	佐久間石居展と早野静城展
〃	10. ～10.31	〃	戸田公遺墨展 大垣の昔と今
〃	12. ～12.31	〃	中仙道・美濃路展
〃	3. ～3.31	〃	川地寿山展
藤橋村歴史民俗資料館	4.1～11.30	大人 100円 小人 50円	ちょっと昔の蒲団しま展
〃	4.1～7.31	〃	美濃・飛騨の縁むすびの神様 賽の神、相体像写真展
〃	8.1～11.30	〃	徳山の写真展
斎 藤 美 術 館	5 月	300円	タカハシ工芸展
〃	6 月	〃	美濃和紙展
〃	7 月	〃	小酒井紀江作品展 屏風展
〃	8.2～8.12	〃	能 面 展

各館・園平成2年度催し物予定

館・園名	期 日	入 館 料	催 し 物 の 名 称
斎藤美術館	8.13～8.31	300円	郡上袖展
〃	9 月	〃	須甲木エデザイン展
〃	10 月	〃	小木曾作陶展
〃	11 月	〃	渡辺庄吉展
岐阜県陶磁資料館	4. 4～5. 31	一般 200円 高・大100円 小・中 50円	特別展 常滑焼展
〃	6. 5～7. 27	〃	企画展 美濃陶両展
〃	8. 1～10. 31	〃	特別展 西浦焼展
〃	11. 6～12. 22	〃	企画展 根本焼展
〃	1. 8～3. 24	〃	企画展 美濃古陶の文様
日本大正村資料館	4. 1～5. 6	一般 300円 小人 200円	春日野清隆議長を偲ぶ相模展
〃	4. 1～5. 6	〃	大正村時計展
日本歴史館	1. 1～12. 31	一般 500円 高・大200円 小・中100円	NHK大河ドラマ「翔ぶが如く」の 登場人物自筆展
半原版画館	4.13～7.29 第2.4の金曜日 ～日曜日まで	無 料	石版画 春姿明治の女 明治の動物画
〃	8.10～8.26 〃	〃	五味雅子和染展
〃	9.14～12.16 〃	〃	新着現代版画展
瑞浪市化石博物館	4.15～5. 2	大人 200円 小・中100円	第32回特別展 鉱物の世界
〃	8. 5～10. 28	〃	第33回特別展 地球の歴史シリーズ10 日本の新生代
瑞浪陶磁資料館	4. 3～6. 3	一般 200円 小・中100円 化石博物館 と共通券有	企画展 瑞浪陶芸作家展
〃	6. 6～8. 5	〃	企画展 郷ノ木窯展
〃	8. 8～9. 30	〃	特別展 庄内川流域展
〃	10. 3～12. 2	〃	企画展 魚食器展
〃	12. 5～2. 3	〃	企画展 寄贈資料品展
〃	2. 5～3. 31	〃	多治見工業高校・専攻科生徒作品展

※以上の催し物予定は3月現在回答のあったものを掲載しました。

第43回公開講座報告

岐阜の食事と文化

—— 資料から見た江戸時代の食事 II ——

と き H 2. 2. 17

ところ 岐阜市歴史博物館

講 師 瑞浪市教委学校教育課 西村覚良氏

本年度最後の公開講座を、岐阜市歴史博物館の全面的なご協力のもとで開催した。

遠くは高山市からも参加者があり、岐博協事務局への申込者数と岐阜市歴史博物館への申込者数を合わせて、当日の参加者総数 67 名と盛会であった。

講演の終了後、岐阜市歴史博物館指導主事松田千晴氏の解説で、同館で開催中の特別陳列「おいおい・おまつり展」を見学した。

私たちの身近なところで行なわれている冠婚葬祭の行事や年中行事等が展示してあり、大変興味深く、講演と合わせて充実した公開講座となった。

◇ 西村先生の講演要旨

先生は、

1. 食生活を研究する手掛かり
2. 片野家年中行事にみる、上層農民の食事
3. 大土地所有者の婚礼初客の献立
4. 飢饉の時の食べ物

と講演の内容を大きく4つに分けられ、資料として準備された古文書の写し、及びその読み下し文をもとに講演された。

年中行事にみる上層農民の食事では、ハレの日における食事の内容、料理の材料等をみると、今日の私たちの食生活の中にそのまま見

受けられるものが多い。しかし、贅沢な料理に慣れている現在と異なって、当時の普段の生活においては極めて質素なものであった。自給自足の生活であった当時では、うどん、そば、赤味噌等の作り方や農作業、年中行事の作法等、年間の生活がまわっていくように詳細に記録されている。

婚礼初客の献立内容、飢饉の際の救飢諸製法についてもそれぞれ説明があり、興味深く拝聴することができた。

今回の講演会では、途途中に古文書読解の時間が設定されたので、どのように読み下していくのか、資料と真剣に取り組む参加者全員の姿が特に印象的であった。

◇平成2年度 公開講座の予定案

第43回公開講座に先だって、同日午前中に公開講座委員会が開催され、平成2年度の公開講座について検討され、会場は次のように内定。

☆ 第44回公開講座

5月10日(木) 下呂町峯一合遺跡考古館

☆ 第45回公開講座

8月2日(木) 藤橋村歴史民俗資料館

☆ 第46回公開講座

10月28日(日) 岐阜県博物館

☆ 第47回公開講座

2月5日(火) 岐阜市科学館

以上の案で平成2年度の通常総会に諮る予定。

